

工地地区命山津波 避難施設の完成について

近い将来、発生が危惧されている南海トラフ巨大地震による津波に備え、那賀川町工地地区に整備していた「工地地区命山津波避難施設」が完成しました。

非常時には地域住民の避難施設となるものですが、普段は市民の憩いの場としてご利用していただくことを願っています。

避難スペースの面積は360㎡で180人が避難可能であり、あずまや、マンホールトイレ、収納ベンチやソーラー式照明灯を設置し、法面には芝を張り、自然豊かな周辺の環境に溶け込んだ景観となっています。

設置されている場所の想定津波高はT.P.+4.2mですが、天端の高さはT.P.+6.2mあり、有事の際には避難スペースに避難します。については、3月末に供用を開始しましたのでお知らせします。



問い合わせ 危機管理課 ☎22-9191

【永年勤続功労章】



市消防団中野島分団長
泉 宣礼さん



市消防団見能林分団長
中川 満雄さん



市消防団長生分団長
秋本 章廣さん

消防庁長官表彰永年勤続功労章は、永年(25年以上)勤続し、勤務成績が優秀で他の模範となると認められる消防団員、消防吏員に対して総務省消防庁長官より表彰されるもので、勲章・褒章などの栄典に準じ、最も榮譽あるもののひとつです。消防庁長官表彰(永年勤続功労章)を受章された方を紹介します。

消防庁長官表彰
おめでとーいございます

田畑が分譲住宅にたくさん変わり人口が増える中で、阿南市に求められているのが地域活性化だと思ふ。若者は市外・県外に興味を持ち、阿南市で働くことすら考えられなくなっているのではないだろうか。地域の活性化、そのために必要なのは他の市や県との差別化したイベント、事業、飲食店、イベントホールや場所などが挙げられる。

今、まさに答えが返ってきますか。に直面している一番の問題は阿南市に興味を持ってもらえる場所や空間が無いということではないだろうか。



羽ノ浦町
児島 史晃さん

等30人余りが参加し、いろいろなスキルを持ち寄り、意見交換を行っている。活動を通して阿南市の活性化が現実味を帯びてきていると感じる。これからもっともっと同世代の仲間と自分たちのスキルを上げ、素晴らしい阿南市、徳島が誇れる阿南市をめざし、まい進していこうと思ふ。次は羽ノ浦町の栗崎彰穂さんをお願いします。

阿南市に興味はあります。阿南市に市外・県外の方がたくさん足を運んでくれていますか。市外の方に「阿南市といえは？」と聞いてすぐに答えが返ってきますか。

「阿南市活性化に向けて
若者の担い手作り」
プロフェッショナル



海・山に囲まれ産物に富み、地産地消が可能な阿南市だからこそできることはたくさんある!! 駅に隣接したショッピングモール、若者の声を反映した映画館。人口の割に飲食店数が少ないので、飲食店ストリートを国道に作るなどさまざまな案が自分の中で浮かび上がる。しかしその一方で、若者の担い手を作らなければ、地域活性化が実現できないのは明確だと感じている。若者の担い手を作るということは、自ら若者を動かさなければ始まらない。そんな思いから、私は異業種交流会を立ち上げた。建築、不動産、飲食、個人事業関係者